

登録コード	A3591390		開講年度	2026			
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	池田 敬
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
						備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				専門的な知識や研究能力を修得している。		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している。		
	2 0 2 6 A3 編（24A）, 2 0 2 5 A3 編（23A）, 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。		
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作製方法について解説する。 また、各研究分野において、上級生のプレゼンテーションを聴講するとともに、4年次における研究計画の発表とそれに関連する論文の紹介を行う。						
(5)授業計画	・プレゼン資料の作り方 ・他人のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の卒論計画とそれに関連した論文について、スライド等を用いて発表する。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書や論文の使用を勧める。						
(7)成績評価の基準	秀：授業の達成目標水準から見て卓越している（90点以上） 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある（80～89点） 良：授業の達成目標水準よりやや上にある（70～79点） 可：授業の達成目標水準にある（60～69点） 不可： 授業の達成目標水準にない（59点以下）						
(8)事前事後学習の内容	発表資料は分かりやすさを旨とするとともに、重要な事柄については省略しないようにしてください。 発表時に受けた質問については、真摯に対応し、必要に応じて、発表資料を修正してください。						
(9)テストやレポートの予定	特になし						
(10)成績評価の方法	受講態度と各ゼミでの理解度で総合的に評価します。 なお出席回数の1/3以上欠席した場合は不可とします。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問等は、メールあるいは対面で受け付けます。 ikedat_a13@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	対象学生：動物資源生命科学コース3年生、研究室分属後の履修になります。						
【教科書】	これから学会発表する若者のために-ポスターと口頭のプレゼン技術-（酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる!学会ポスターのデザイン術（宮野公樹著、化学同人）						
【参考書】	特になし						